

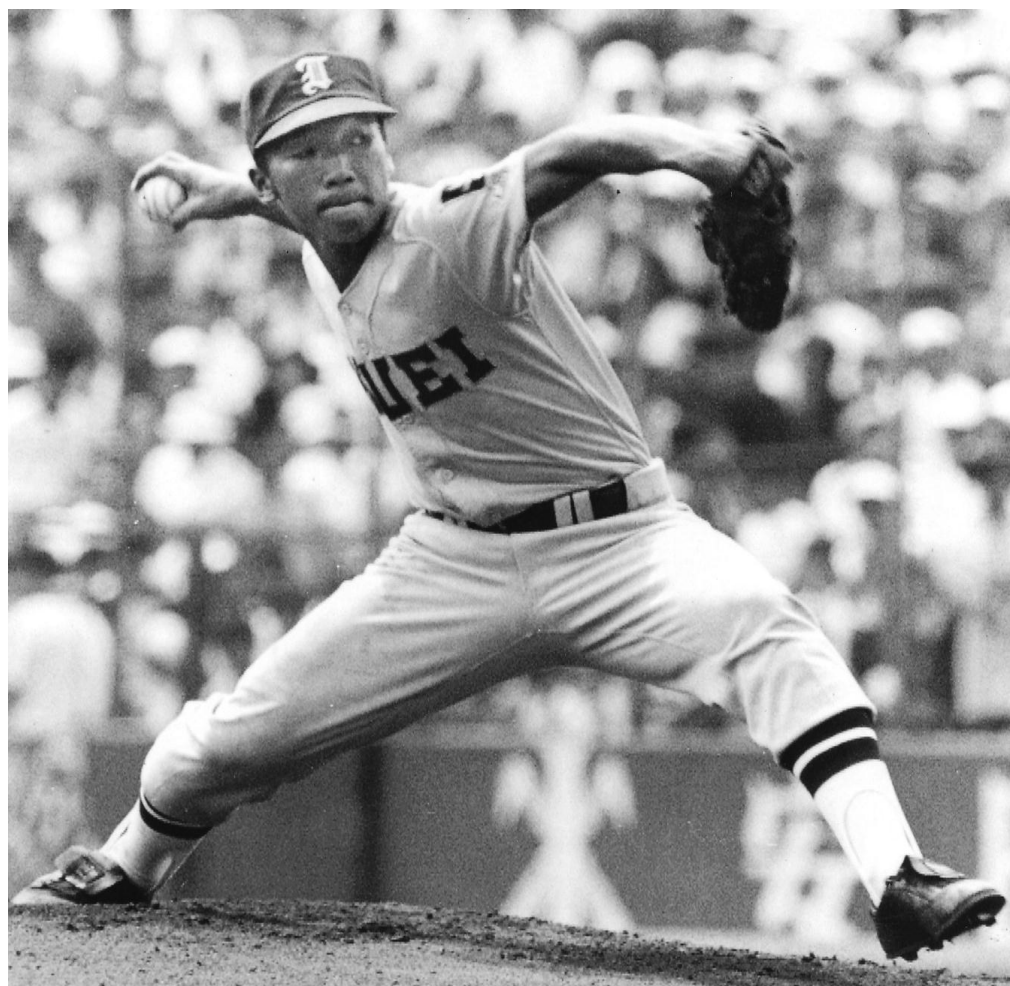
# 東北勢 春夏決勝12敗の軌跡



2003年夏 東北、ダル力投及ばず

2003年夏、力投も及ばなかった東北(宮城)のダルビッシュ

1989年夏、延長10回の投手戦を演じた仙台育英の大越



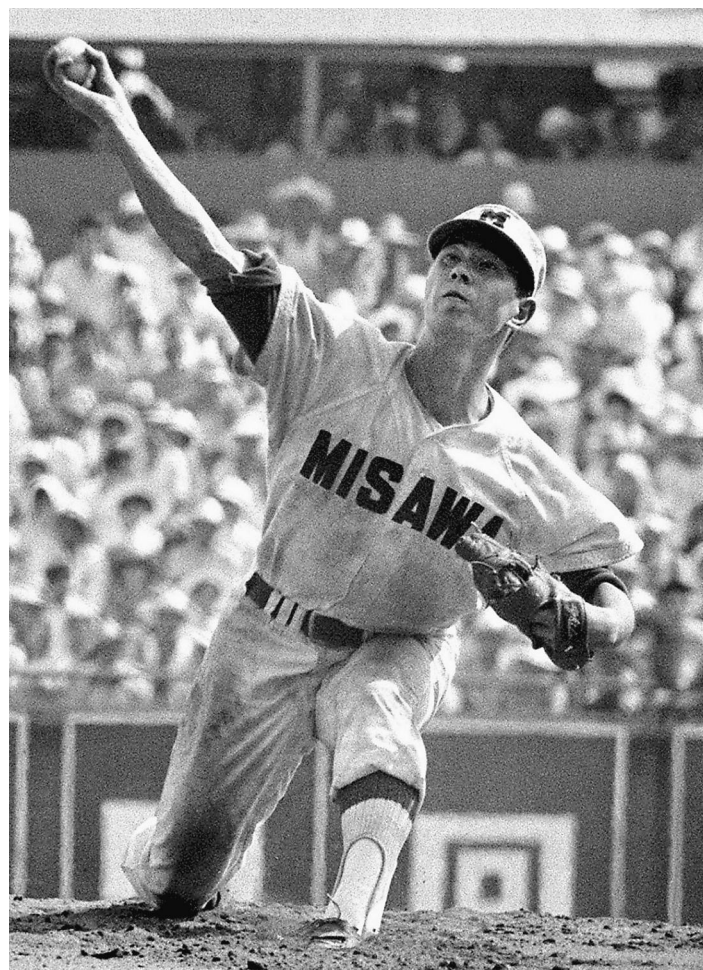
1989年夏 仙台育英、大越が熱投

2009年春 花巻東、清峰に0-1



2009年春、8回のピンチを三振で切り抜けベンチに戻る花巻東(岩手)の菊池

1969年夏 三沢、再試合で屈する



1969年夏、松山商(愛媛)との2日間に及ぶ決勝を投げ抜いた三沢(青森)・太田

2018年夏 金足農、雑草軍団の涙



2018年夏、大阪桐蔭に屈した金足農(秋田)の吉田

全国高校野球選手権大会で22日、仙台育英が東北のチームとして春夏を通じて初めての優勝を飾った。これまで東北勢が決勝の舞台に立ったのは計12回。あと一步のところで涙をのんだ東北勢を振り返る。

大旗に最初に近づいたのは1915年夏の第1回大会。秋田中が延長十三回に1-2でサヨナラ負けした。

69年夏は、右腕太田幸司(元プロ野球近鉄、巨人、阪神)を擁して勝ち上がった三沢(青森)。松山商(愛媛)との決勝は互いに無得点のまま延長十八回引き分け、翌日の再試合の末に2-4で屈した。

太田は決勝の2試合を1人で投げ抜き

「悲運の投手」と呼ばれた。2年後の71年夏には磐城(福島)が決勝へ。「小さな大投手」と言われた右腕田村隆寿の力投も及ばず、桐蔭学園(神奈川)に0-1で惜敗した。

剛速球の右腕、仙台育英の大越基(元プロ野球ダイエー)が活躍したのは89年夏。帝京(東京)に0-2で屈した。

左腕芳賀崇が引っ張った2001年春の仙台育英は、木内幸男監督(故人)率いる試合巧者の常総学院(茨城)に6-7で敗戦。03年夏は東北(宮城)の右腕ダルビッシュ有(現米大リーグ、パドレス)の熱投も実らず、2-4でまたも常総学院に苦杯

を喫した。

09年春、左腕菊池雄星(現米大リーグ、ブルージェイズ)の花巻東(岩手)は清峰(長崎)に0-1でかわされた。11年夏、12年の春夏は3季連続で光星学院(青森)が及ばなかった。

15年夏は仙台育英。右腕佐藤世那(元プロ野球オリックス)を打線がもたらした。東海大相模(神奈川)に6-10で競り負けた。

公立の「雑草軍団」、金足農(秋田)が大暴れしたのは18年夏。大阪桐蔭に2-13で敗れ、吉田輝星(現プロ野球日本ハム)が悔し涙に暮れた。

東北勢の甲子園大会決勝成績

|        |          |   |                |   |            |                         |
|--------|----------|---|----------------|---|------------|-------------------------|
| 1915年夏 | 秋田中      | ● | 1-2(延長13回)     | ○ | 京都二中       | 長崎 広                    |
| 69年夏   | 三沢(青森)   | △ | 0-0(延長18回) 2-4 | △ | 松山商(愛媛)    | 太田幸司                    |
| 71年夏   | 磐城(福島)   | ● | 0-1            | ○ | 桐蔭学園(神奈川)  | 田村隆寿                    |
| 89年夏   | 仙台育英     | ● | 0-2(延長10回)     | ○ | 帝京(東京)     | 大越 基                    |
| 2001年春 | 仙台育英     | ● | 6-7            | ○ | 常総学院(茨城)   | 芳賀 崇                    |
| 03年夏   | 東北(宮城)   | ● | 2-4            | ○ | 常総学院       | ダルビッシュ有<br>真壁賢守<br>横田崇幸 |
| 09年春   | 花巻東(岩手)  | ● | 0-1            | ○ | 清峰(長崎)     | 菊池雄星                    |
| 11年夏   | 光星学院(青森) | ● | 0-11           | ○ | 日大三(西東京)   | 北條史也                    |
| 12年春   | 光星学院     | ● | 3-7            | ○ | 大阪桐蔭       | 田村龍弘                    |
| 12年夏   | 光星学院     | ● | 0-3            | ○ | 大阪桐蔭       |                         |
| 15年夏   | 仙台育英     | ● | 6-10           | ○ | 東海大相模(神奈川) | 佐藤世那<br>平沢大河<br>群司裕也    |
| 18年夏   | 金足農(秋田)  | ● | 2-13           | ○ | 大阪桐蔭       | 吉田輝星                    |

〔注〕右は東北勢の主力選手

仙台育英学園は今年創立117周年を迎えます



IB World School



第104回全国高等学校野球選手権大会優勝御礼

今年で創部92年となります仙台育英学園高等学校体育会硬式野球部にとって、深紅の優勝旗を私たちの郷土である東北地方に初めて持ち帰ることができましたのも、日頃より宮城県の皆さまから温かいご支援とお励ましを頂いてきた賜物であり、学園を代表して心から感謝申し上げます。

ありがとうございます。

学校法人仙台育英学園  
仙台育英学園高等学校  
秀光中学校

理事長・校長 加藤 雄彦

学校法人 仙台育英学園

秀光中学校 仙台育英学園高等学校

<https://www.sendaiikuei.ed.jp>

宮城野校舎 / 〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野二丁目4-1 Tel. 022-256-4141 Fax. 022-299-2408 多賀城校舎 / 〒985-0853 多賀城市高橋五丁目6-1 Tel. 022-368-4111 Fax. 022-368-2800

